

れんごう中越地協

第1005号2019.6.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含まれる



連合中越地協第44回 勤労者ゆとり釣魚大会

天候も良く、入れ食いにキス大漁!

優勝の谷内田さんは、1953g。全員釣れてボウズなし

連合中越地協第44回勤労者ゆとり釣魚大会が、6月1日(土)午前5時から上越市柿崎区の柿崎中央海水浴場付近を会場に開かれ、組合員・OB・子供を含め23名が集った。

第44回勤労者ゆとり釣魚大会が行われ、早朝4時を過ぎた頃から参加者が集いはじめた。集まったのは男性24名(内子供4名)、



女性1名。この内、子供2名を除いた23名が大会に参加した。5時に開会を宣言。少し肌寒いが、波も穏やか、天候も良い。

開会にあたり、羽賀連合中越副議長が「この大会は44回目。釣り日和に恵まれ、楽しんでほしい。午前10時半には計量とした」等の挨拶や注意事項を述べた。



早速、手には竿、肩に道具一式をかけて、ポイントをめがけて、足を進めた。開始から30分程が経過、釣果を確認すると釣れはじめている。「釣れたけれど型は小さい」の声も。海の様子を見に来た人が「今日は入れ食いだろう」と言っていた。

しばらくして様子を伺うと、「まあまあ釣れているよ」と言い、アイスボックスには結構な数のキスがいた。他にも5匹連なって釣り上げた人もいた。投げて巻き上げ釣れている。入れ食い状態が見て取れた。

最近釣りにはまったと言う火山見附支部長も釣れていた。

午前10時近くにも一度確認したところ、皆さん結構な釣果のようだ。計量の10時半を迎え、軽量開始のコールを行うと、各自成果を携えて集まってきた。手には結構キスが入っている袋を下げてくる。一回で計りきれずに3回に分けて計量する人もいる。「ボウズ」の人はいないようだ。結果は、次のとおり。()は優勝者のみ

- 優勝 谷内田聡さん 1,935g
 - 2位 梅津 修さん 1,590g
 - 3位 川口 弦さん
- (日本精機労組)

大物賞 足立恵紳さん 1,329g
雑魚賞 足立真人さん 62g
キウウセン 110g

「あなたたちのがんばりを、どうぞ自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。恵まれた環境と恵まれた能力とを、恵まれないひとびとを貶めるために使わず、自分を助けるために使ってください。そして強がらず、自分の弱さを認め、支え合って生きてください。」今年の東大の入学式での上野千鶴子さんの式辞の一節です。日本は世界の中で群を抜いて他者に冷たい社会になつたようで、ピューリサーチセンターの調査(2007年)によると、「自力で生活できない人を政府が助けてあげる必要はない」と答えた比率が、ヨーロッパ諸国、中国、インドで10%以内、アメリカでも28%なのになんと日本は38%。2016年首都圏調査では、「理由はともかく生活に困っている人がいたら、国が面倒をみるべきだ」という問に、あまりそう思わない42.9%。まったくそう思わない7.3%(新日本の階級社会・橋本健二著)。約4割の国民が政

女性のための全国一斉集中労働相談ホットラインキャンペーンが、6月3日(月)と4日(火)の両日行われた。

連合は、男女雇用機会均等法の公布月の6月を「男女平等月間」として、6月3日(月)と4日(火)の両日行われた。

日には見附市を經由して県央地協に街宣車を引き継いだ。県内の電話相談は7件。中越地協への電話相談は、家庭問題に関する件が1件寄せられた。また、街宣では、暮らしや社会保障に関すること、政治に声がかかること、政治に声がかかること、街頭アンケートを実施した。

サラリーマン川柳(ボーナス日 家族が俺に やさしい日) (ありのまま パックで出てくる おそうざい) (耳遠い 聞き返さずに 聞き流す) (爆睡中 足で壁ドン する女房)

サラリーマン川柳 (パパに似たママに似たとも子は言わず) (悩み事話すはスマホのコンシェルジュ) (常識も世代違えば非常識) (親のすねどこにあるかと聞く息子)

新潟県の課題と解決策

- 1. 魅力ある農林水産業の実現。**
農林漁業者の切実な声に寄り添い、農業者戸別所得補償制度を復活。農業の多様な担い手を育成。
- 2. 地域経済の活性化、地域エネルギーの活用。**
地場産業の振興と県民所得の向上。新潟を再生エネルギーの先進地に。
- 3. 地方再生と人口減少への対応。**
お互いさまに助け合い、帰っておいでと言える社会。
- 4. 安全、安心な生活の確保。**
原発問題をめぐる対立の歴史を終わらせ、そこに頼らない未来をみんなで。
- 5. 子育て環境と医療、介護、福祉サービスの充実。**
くらしの不安を解消し、安心で夢のある将来へ。
- 6. 教育、文化の振興。**
多様性にあふれ、いじめのない伸びやかな教育を実現し、地域の宝を磨く。
- 7. 生活を支えるインフラ整備。**
地域公共交通を維持し、ライフラインの発展、充実に全力。

うち越さくら

ともに、さく。
誰ひとり、取り残さない。

とりもどすのは、
真に豊かな新潟。

参議院議員通常選挙・新潟選挙区
連合新潟は「うち越さくら」氏を支援します

純米吟醸「大地のおくりもの」が美味しいワケ



●無農薬・無化学肥料の長岡産コシヒカリ100%

遠藤英一さんが EM 菌を活用して肥料作りを行い、農薬と化学肥料を使わず、精魂込めて作り上げたコシヒカリを使用しています。
※EM 菌・酵母・乳酸菌、光合成細菌などを主体とする微生物資材

●酒造りは和楽互尊でおなじみの「池浦酒造株式会社」

創業は天保元年(1830年)。良寛和尚終焉の地(旧和島村)にて、品質本位の手作りを基本とした酒造りをしています。銘酒「和楽互尊」は、互いに尊びあえば和やかで楽しいという意味であり、酒造りを通じて広く世の中に平和を導こうという願いが込められています。

FAX (0258-24-8930)

大地のおくりもの申込書

| | | |
|-------------|---|---|
| ご氏名 | | ①大地のおくりもの …1,600円× <u> </u> 本= <u> </u> 円 |
| 電話番号 | | ②おつまみセット(数量限定) (お酒1本+長岡ボーク熟成ポーク) …2,600円× <u> </u> 個= <u> </u> 円 |
| 領収書 | 要・不要 <input type="radio"/> を付けてください | 合計 <u> </u> 円 |
| 受取方法 | ①連合中越事務局にて受け取り ②配達を希望される方(長岡市内組合事務所迄) [住所]〒 <u> </u> | |
| おつまみセットお届け日 | 7/17・7/24(水) | ※切は1週間前まで |

※遠藤英一さんの「コシヒカリ」で作ったお酒はこれが最後となります

酒造りではなくてコシヒカリと米こうじで造られた日本酒です。

純米吟醸 大地のおくりもの

アルコール分15度
原材料名 米・米こうじ 精米歩合55%
原料米はすべて長岡市産

◆年二回の季節限定商品です。
(冬)造りたて生酒
(夏)清酒

飲酒は二十歳になってから

【価格】
大地のおくりもの四合瓶(720ml) …1,600円
長岡ボーク熟成ポークもご用意

販売 池浦酒造株式会社
新潟県長岡市西高1538番地
辰巳屋 池浦 隆
企画 地域循環ネットワーク
サークルみずばしろう

お問合せ NPO法人 地域循環ネットワーク TEL:0258-34-4450
〒940-0029 新潟県長岡市東蔵王2-1-10 市民生活工房内 FAX:0258-34-3722

連合中越 TEL:0258-24-0515 FAX0258-24-8930